

弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動 ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



Jアラート(例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。
ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら 落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下!

●屋外にいる場合:口と鼻をハンカチで覆い、
現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内
または風上へ避難する。

●屋内にいる場合:換気扇を止め、窓を閉め、
目張りをして室内を密閉する。



速やかな避難行動と正確かつ迅速な情報収集に努めてください。

国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html

